

# 箱根登山バス株式会社の事業適応計画のポイント

令和4年3月28日

- 箱根登山バス株式会社は、「沿線にお住まいのお客さまの生活インフラ」並びに「国内有数の観光地である箱根の交通網」の一翼を担うバス事業者として、「『密』を回避できる速達性・快適性」をはじめとしたウィズコロナ・ポストコロナ時代の移動ニーズ・観光ニーズに確実に応えるべく、インバウンドを含め今後も多くの需要を見込む箱根エリアにおける新規路線の開設をはじめとした路線網の再編を推進する。
- また、上記施策の実行に不可欠となる「経営資源集約化による事業余力の創出」を果たすため、箱根湯本駅近隣における新営業所の開業を軸とした拠点の統廃合を行い、新時代に適応可能な事業モデルへの転換を図ることで、目まぐるしい環境変化に柔軟に対応できる機動的且つ効率的な事業運営、並びにお客様のニーズに沿った安定的なサービスの提供等を継続し、「世界に誇る観光地 箱根」の持続的な価値向上に貢献していく。

## <事業適応計画の概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

令和4年（2022年）3月～  
令和8年（2026年）3月

### 2. 生産性向上目標、新需要開拓目標

計画終了年度のROAが基準年度のROAを5%ポイント以上上回ることを目標とする。

### 3. 前向きな取組の内容

計画終了年度の新規開設路線の売上高が全体の売上高の1%以上となることを目標とする。

### 4. 支援措置

税制措置（繰越欠損金控除上限の特例）

## <事業適応計画のイメージ>

### 観光地 箱根における新たなニーズ

- 「密」を回避できる速達性・快適性
- マイカー旅客による局所的なバス利用 等

### 新時代に適応可能な事業モデルの構築

- 箱根湯本駅近隣に新営業所を開業
- 現行営業所の統廃合 等

### 経営資源の再配分・ニーズの充足

- 移動ニーズの高い新規路線の開設
- 混雑緩和に効果的な運行体制の追求 等

「世界に誇る観光地 箱根」の持続的な価値向上に貢献

